第7回(平成8年度)通信利用動向調査

目次

<事	業所	編	>
----	----	---	---

郵

- 国内郵便・宅配便の利用状況(調査前1か月間)

- 国内郵便・七配度の利用れた(調査前 1から間) 海外との情報や小荷物のやり取り状況 国際通信サービスの利用状況 ダイレクトメールの利用(発送)状況 ダイレクトメールの年間発送回数、発送通数 ダイレクトメールに占めるはがきと封書の割合 ダイレクトメール発送数の増減状況

情報通信

情報通信関連機器

- 情報通信関連機器の保有状況 1
- 携帯電話などの保有率(事業所 属性別) ファクシミリなどの保有率(事業所 属性別) 携帯情報端末の通信端末としての利用状況

パソコン通信

- パソコン通信の利用状況
- パソコン通信ネットに接続しているパソコンなどの台数
- パソコン通信の利用頻度
- パソコン通信の用途
- インターネットの利用状況

通信手段の選択

- 情報伝達を伴う業務の実施状況 情報伝達業務の通信手段の選択状況

事業所における利用料金

- 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間) 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)

- 国内で配度科金の支払額(調査前 1 か月間) 国内加入電話料金の支払額(調査前 1 か月間) 国内移動電話料金の支払額(調査前 1 か月間) 無線呼出し料金の支払額(調査前 1 か月間) 国際通信サービスの料金支払額(調査前 1 か月)

『郵便』

1 国内郵便・宅配便の利用状況(調査前1か月間)

調査前1か月間に国内郵便を利用(差出)した事業所の割合は、封書91.8%、はがき60.0%、小包23.2%及び宅配便59.6%。封書、はがきともに1~19通差し出した事業所が多い。小包と宅配便は利用しなかった(0個)事業所が多く、利用個数は小包が2~3個、宅配便は10~29個が最も多い。

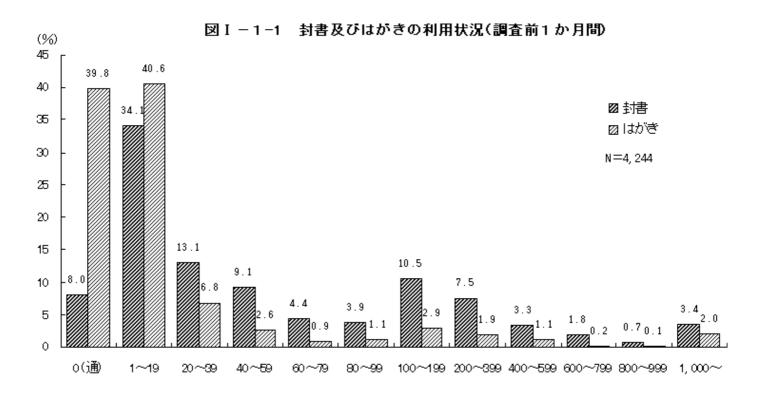


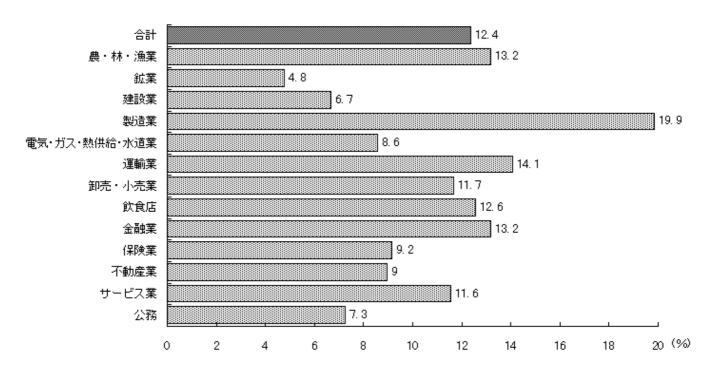
図 I - 1-2 小包及び宅配便の利用状況(調査前1か月間) (%) **.76.6** 80 ■小包 70 四铂硬 60 N = 4,24450 40.2 40 30 20 8.5 10.7 12.0 8.3 10 5.9 4.44.5 4.5 4.1 3.7 0.0 0.8 0.4 0(個) 50~99 100~299 300~499 500~ 1 2~3 4~5 6~7 8~9 $10 \sim 29$ 30~49

『郵便』

2 海外との情報や小荷物のやり取り状況

海外との情報や小荷物のやり取りを行っている事業所の割合は12.4%であった。産業別では、製造業が19.9%と最も高い。

図I-2 海外との情報や小荷物のやり取り状況



『郵便』

3 国際通信サービスの利用状況

海外との情報や小荷物のやり取りに利用した国際通信サービスは、国際電話10.1%と最も高く、次いで国際郵便7.4%、国際 F A X6.1%と続いており、インターネットは0.9%であった。また、海外の相手先へ「送る」場合と海外の相手先から「受ける」場合の国際通信サービスの利用状況はほぼ同様の結果となっている。

図 I - 3-1 海外との情報や小荷物のやり取りに使う通信手段(複数回答)

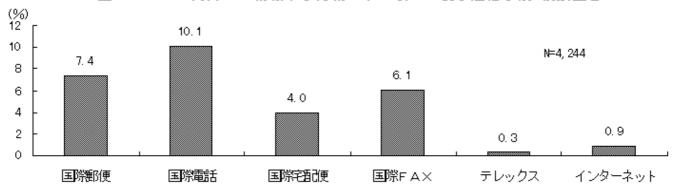


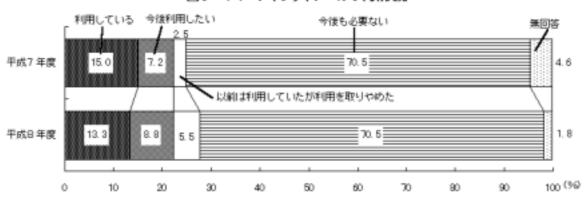
図 I - 3-2 送る手段と受ける手段別の通信手段(複数回答)



郵便。

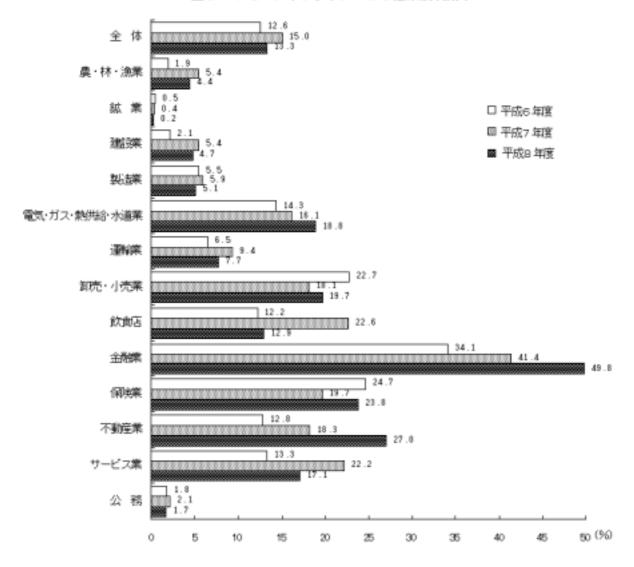
ダイレクトメールの利用(発送)状況

ダイレクトメールを利用している事業所(利用率)は13.3%で、平成7年の前回調査(15.0%)と比較して1.7ポイント減少した。しかしながら、今後利用したいと考える事業所は8.8%で前回調査(7.2%)より、1.6ポイント増加している。 利用率の高い上位5つの産業について、平成6年調査からの推移をみると、金融業、不動産業及び電気・ガス・熱供給・水道業では2年連続して増加している。



図I-4-1 ダイレクトメールの利用状況





『郵便』

5 ダイレクトメールの年間発送回数、発送通数

ダイレクトメール利用事業所の平成7年度の年間発送回数は、1~4回の事業所が最も多く、5~9回が続いている。1事業所当たりの平均発送回数は10.2回であった。1回当たりの発送通数は、200~499通が最も多く、1~19通、1,000~4,999通が続いている。1事業所当たりの平均発送通数は1,915通で、平均年間総発送通数は16,795通であった。

図 I -5-1 ダイレクトメールの発送回数

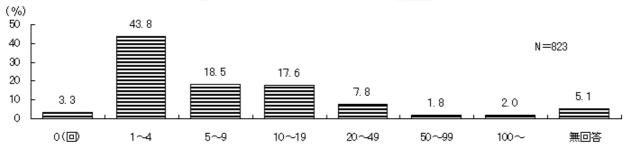
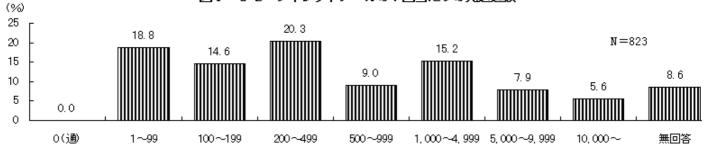


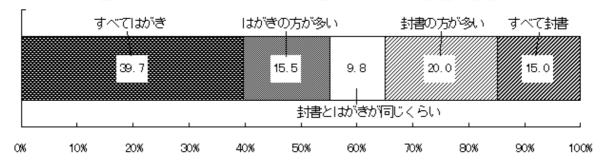
図 I - 5-2 ダイレクトメールの1回当たりの発送通数



- 『郵便』
- 6 ダイレクトメールに占めるはがきと封書の割合

ダイレクトメール利用事業所が、平成7年度に発送したダイレクトメールの総数に占めるはがきと封書の割合は、すべてはがきとした事業所が多く39.7%となっている。

図I-6 ダイレクトメールに占めるはがきと封書の割合

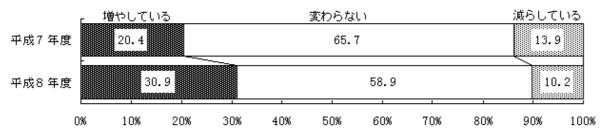


『郵便』

7 ダイレクトメール発送数の増減状況

ダイレクトメール利用事業所において、平成8年度の年間発送数(予定)を平成7年度と比較すると、変わらないが58.9%、増やしているが30.9%。前回調査から増やしている事業所が増加しているのが目立つ。

図I-7 ダイレクトメール発送数の増減状況



『情報通信』

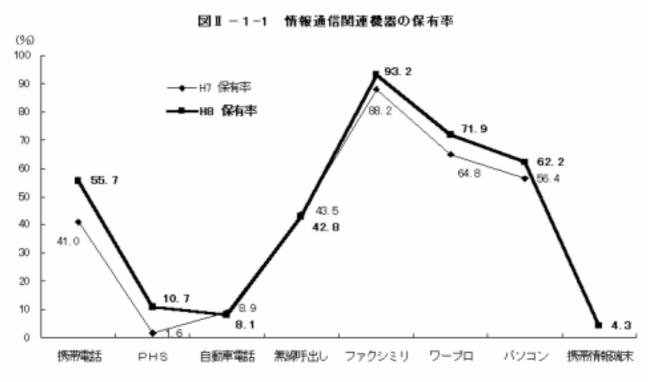
《情報通信関連機器》

1 情報通信関連機器の保有状況

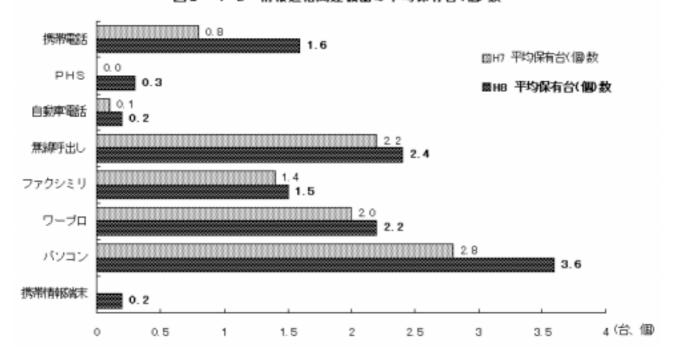
主な情報通信関連機器の保有率は、携帯電話55.7%、PHS(簡易型携帯電話)10.7%、自動車電話8.9%、無線呼出し(ポケベル)42.8%、ファクシミリ93.2%、ワープロ71.9%、パソコン62.2%及び携帯情報端末4.3%であった。

平成7年の前回調査から、携帯電話(前回調査は41.0%)は14.7ポイント、PHS(同1.6%)は9.1ポイント、ファクシミリ(同88.2%)は5ポイント及びパソコン(同56.4%)は5.8ポイント、それぞれ増加している。

1事業所当たりの平均保有台(個)数は、携帯電話1.6台、PHS0.3台、自動車電話0.2台、無線呼出し2.4台、ファクシミリ1.5台、ワープロ2.2台、パソコン3.6台及び携帯情報端末0.2台となっている。



図Ⅱ-1-2 情報通信関連機器の平均保有台(個)数



『情報通信』

《情報通信関連機器》

2 携帯電話などの保有率(事業所 属性別)

携帯電話、自動車電話、PHS及び無線呼出しの保有率を事業所属性別にみると、携帯電話は建設業(89.5%)、PHSは不動産業(15.7%)、自動車電話及び無線呼出しは電気・ガス・熱供給・水道業(22.6%と80.3%)が産業間で最も保有率が高くなっている。一方、これらの機器の保有率が最も低いのは公務。

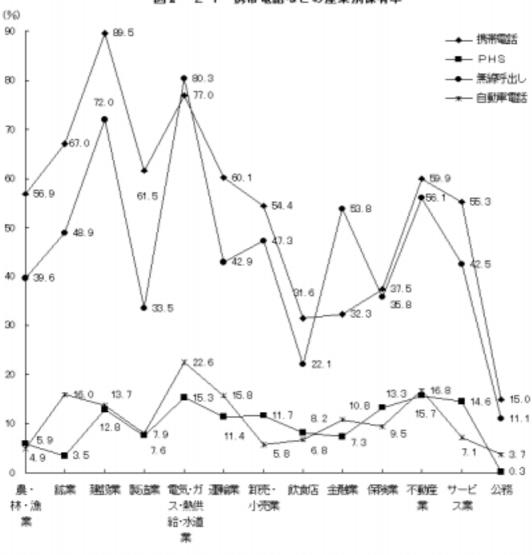
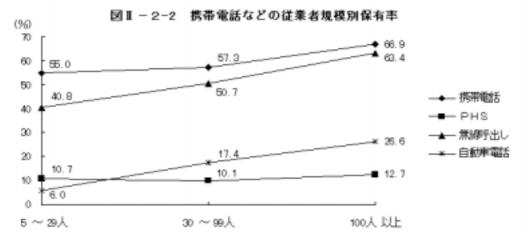


図 II - 2-1 携帯電話などの産業別保有率



『業所編

『情報通信』

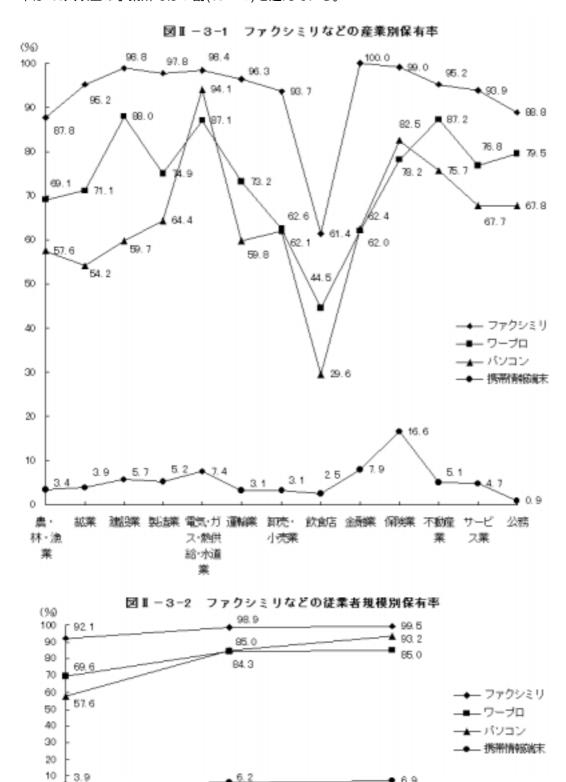
0 5~29人

《情報通信関連機器》

ファクシミリなどの保有率(事業所 属性別)

ファクシミリ、ワープロ、パソコン及び携帯情報端末の保有率を事業所属性別にみると、ファクシミリは金融業(100.0%)、ワープロは建設業(88.0%)、パソコンは電気・ガス・熱供給・水道業(94.1%)、携帯情報端末は保険業(16.6%)が産業間で最も保有率が高くなっている。一方、ファクシミリ、ワープロ及びパソコンの保有率が最も低いのは飲食店、携帯情報端末は公務。 また、これらの機器の保有率は、従業者規模に比例して高くなっており、パソコンの保有額は20.1%との事業等ではもの割りの2000を担急である。

率は100人以上の事業所では9割(93.2%)を超えている。



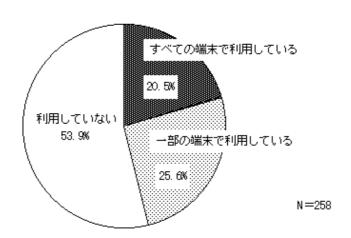
30~99人

100人 以上

- 『郵便』
- 『 情報通信 』
- 《情報通信関連機器》
- 4 携帯情報端末の通信端末としての利用状況

携帯情報端末を利用している事業所のうち、データ伝送や電子メールなどの通信端末として利用している事業所は46.1%であり、そのうちすべての端末を通信端末としているのは20.5%であり、また、一部の端末での利用は25.6%であった。

図Ⅱ-4 データ送受信や電子メールの利用状況

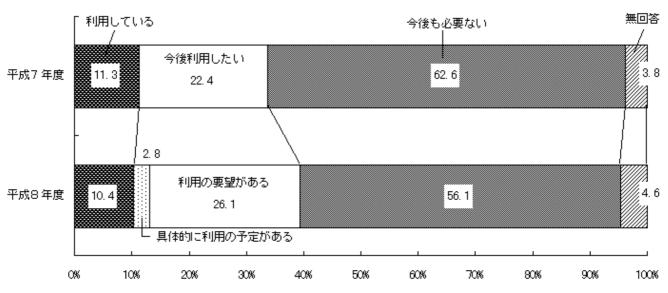


『情報通信』

《 パソコン通信 》

1 パソコン通信の利用状況

事業所におけるパソコン通信の利用率は10.4%であった。平成7年の前回調査と比較すると、0.9ポイント減少したが、今後利用したいと考える事業所(具体的に利用の予定があると利用の要望がある事業所の割合の合計)は28.9%であり、既に利用している事業所と合わせると、39.3%の事業所で今後の利用が期待される。

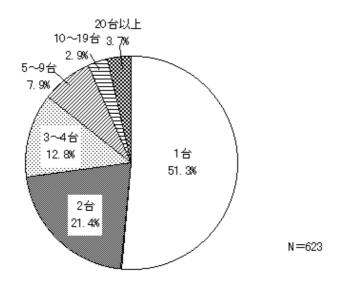


図Ⅲ-1 パソコン通信の利用状況

- 『情報通信』
- 《 パソコン通信 》
- 2 パソコン通信ネットに接続しているパソコンなどの台数

パソコン通信を利用している事業所のうち、パソコン通信ネットに接続しているパソコンなどの台数は、1台の事業所が半数を占め、次いで2台、3~4台と続いている。パソコン通信に接続しているパソコンなどの平均台数は5.1台で、平均使用者数は12.7人であった。

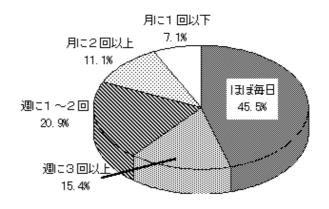
図Ⅲ-2 パソコン通信ネットに接続しているパソコンなどの台数



- 『情報通信』
- 《 パソコン通信 》
- 3 パソコン通信の利用頻度

パソコン通信利用事業所のうち、ほぼ毎日利用している事業所は45.5%。

図Ⅲ-3 バソコン通信の利用頻度



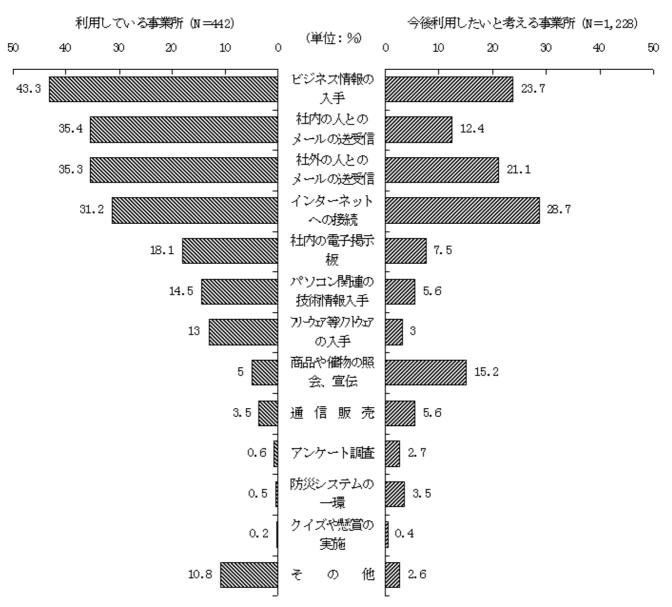
『情報通信』

《 パソコン通信 》

4 パソコン通信の用途

パソコン通信の用途は、既に利用している事業所では、「ビジネス情報の入手」が43.3%と最も高く、「社内の人とのメールの送受信」と「社外の人とのメールの送受信」がほぼ同率で続いており、「インターネットへの接続」が31.2%であった。また、今後パソコン通信を利用したいと考える事業所では、「インターネットへの接続」が28.7%と最も高く、「ビジネス情報の入手」(23.7%)及び「社外の人とのメールの送受信」(21.1%)となっている。

図Ⅲ-4 バソコン通信の用途(複数回答)

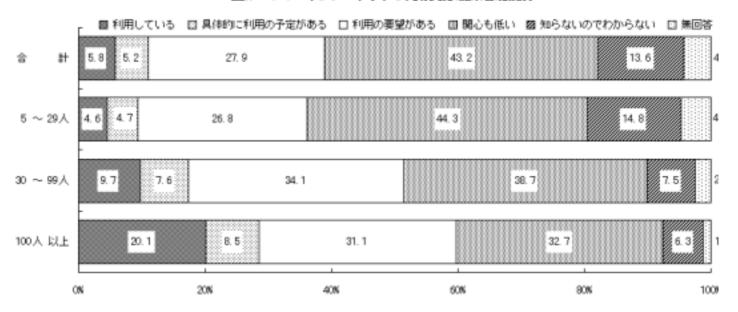


『 情報通信 』

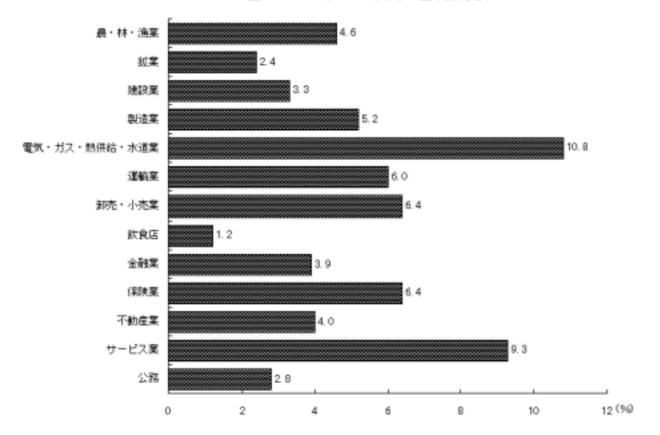
《 インターネットの利用状況 》

事業所のインターネットの利用率は5.8%であった。なお、従業者数100人以上の事業所では20.1%となっており、従業者規模の大きい事業所ほど普及が進んでいる。また、利用していないが具体的に利用の予定がある事業所は5.2%で、既に利用している事業所と合わせると11.0%の事業所で利用が見込まれる。

図IV-1-1 インターネットの利用状況(従業者規模別)



図Ⅳ-1-2 インターネットの産業別利用率



[業所編

『情報通信』

《 通信手段の選択 》

情報伝達を伴う業務の実施状況

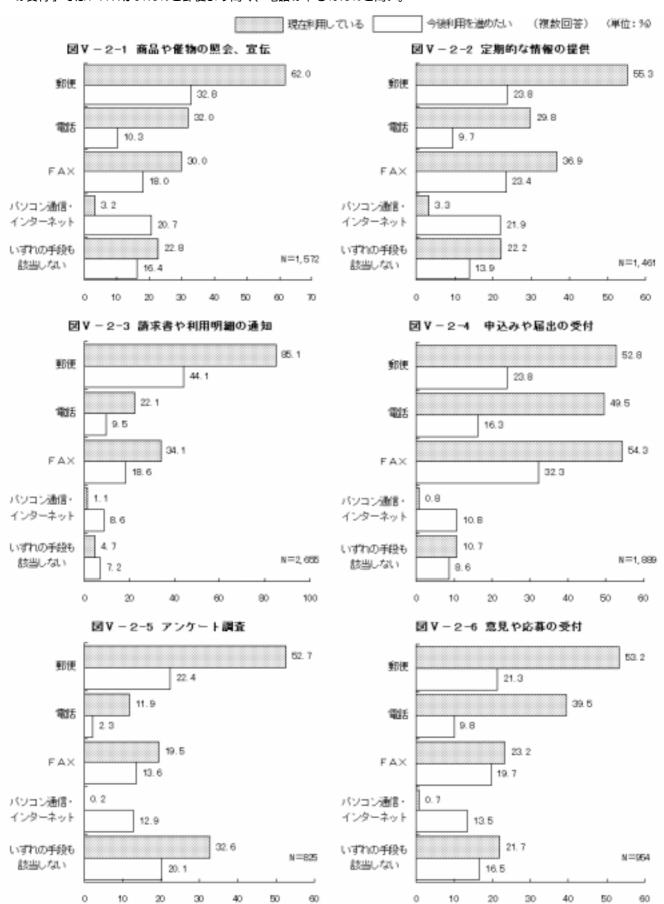
取引先や顧客(公務の場合は住民など)との間の情報伝達を伴ういくつかの業務を例示し、 その業務を行っているかどうかを尋ねた。その結果は、「請求や利用明細の通知」60.3%、「申込みや届出の受付」35.4%、「商品、催物の照会、宣伝」32.3%が高く、事業所から取引先などに情報を提供する業務が高い。

通信を利用する業務の実施状況(複数回答) (%) 70 60.3 60 50 35.4 40 32.3 27.3 30 20 13.8 12.0 10 0 商品や催物の 定期的な情報 請求書や利用 申込や届出の アンケート調 クイズや懸賞 照会、宣伝 受付 の提供 明細の通知 応募の受付 農・林・漁業 15.3 23.8 57.6 31.9 7.4 7.8 鉱 業 72.8 6.8 8.5 29.1 5.7 3.6 建 設 業 17.4 9.4 64.8 29.8 10.1 9.0 製 造 業 22.5 17.0 71.9 31.7 9.5 7.4 電気・ガス・熱 42.0 40.2 58.9 55.1 24.2 31.6 供給・水道業 運 輸 業 17.7 61.8 33.0 17.8 11.9 9.0 卸売・小売業 51.8 34.7 70.0 9.9 12.9 36.0 飲 食 店 28.8 16.4 43.5 18.3 9.4 15.0 業 融 金 66.9 54.9 74.1 67.5 26.1 38.8 保 険 業 53.3 57.5 32.9 58.4 59.0 36.1 不動産業 53.2 34.1 60.5 42.1 18.0 14.7 サービス業 26.9 49.6 10.7 13.4 31.4 36.7 公 務 19.6 47.7 27.8 43.4 26.7 31.3

図 V - 1

- 『情報通信』
- 《 通信手段の選択 》
- 2 情報伝達業務の通信手段の選択状況

それぞれの業務の通信手段は、すべての業務で郵便が5割を超えている。「申込みや届出の受付」ではFAXが54.3%と郵便より高く、電話の率も49.5%と高い。



- 『情報通信』
- 《 事業所における利用料金 》
- 1 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、1万円~5万円未満が28.2%と最も多く、1千円~5千円未満が23.8%と続いている。1事業所当たりの平均支払額は55.8千円。

無回答 4.7% 10万円以上 ௌ 7.9% 16.7% 5万~10万円未満 5.9% 1事業所当たり 1千~5千円未満 55.8千円 23.8% 1万~5万円未満 28. 2% **--**5千~1万円未満 12.8%

図VI-1 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間)

- 『情報通信』
- 《 事業所における利用料金 》
- 2 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、0円を除き、1万円~5万円未満が17.8%と最も多く、1千円~5千円未満が12.9%と続いている。1事業所当たりの平均支払額は27.6千円。

無回答 5.2% 10万円以上 7.1% 5万~10万円未満 3.8% 四 44.0% 1万~5万円未満 1事業所当たり 17.8% 27.6 千円 』千~5 千円未満 5千~1万円未満 12.9% 9.2%

図VI-2 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)

- 『情報通信』
- 《 事業所における利用料金 》
- 3 国内加入電話料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、1万円~5万円未満が44.1%と最も多く、10万円以上が20.9%と続いている。1事業所当たりの平均支払額は89.3千円。

四 無回答 1千~5千円未満 1.4% 5.3% 2.5% ■5千~1 万円未満 7.6% 10万円以上 20.9% 1 事業所当たり 89.3千円 1万~5万円未満 44.1% 5万~10万円未満 18.2%

図VI-3 国内加入電話料金の支払額(調査前1か月間)

- 『情報通信』
- 《 事業所における利用料金 》
- 4 国内移動電話料金の支払額(調査前1か月間)

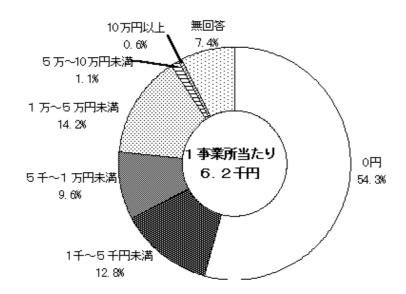
支払額の分布をみると、0円を除き、1万円~5万円未満が29.7%と最も多く、5千円~1万円未満が10.2%と続いている。1事業所当たりの平均支払額は22.4千円。

無回答 10万円以上 4.5% 5万~10万円未満 6.0% 1 事業所当たり 2 2 . 4 千円 29.7% 5千~1 万円未満 10.2%

図VI-4 国内移動電話料金の支払額(調査前1か月間)

- 『 情報通信 』
- 《 事業所における利用料金 》
- 5 無線呼出し料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、0円を除き、1万円~5万円未満が14.2%と最も多く、1千円~5千円未満が12.8%と続いている。1事業所当たりの平均支払額は6.2千円。



図VI-5 無線呼出し料金の支払額(調査前1か月間)

- 『情報通信』
- 《 事業所における利用料金 》
- 6 国際通信サービスの料金支払額(調査前1か月間)

調査前1か月間に国際通信サービスの利用料金を支払った事業所の割合は、国際郵便が4.9%、国際宅配便は2.1%及び国際電話2.1%。それぞれの料金の1事業所当たりの平均支払額は国際郵便及び国際宅配便は1千円、国際電話は5.8千円であった。

(単位:千円) (単位:%) 5.8 6 5 4.9 4. 5 5 ■■■ 平均支払額 4 → 利用率 3.5 4 3 2.5 3 2. 1 2.1 2 2 1.5 1.0 1.0 1 0.5 0 国際郵便 国際宅配便 国際電話

図VI-6 国際通信サービスの利用率及び平均支払額(調査前1か月間)

総務庁承認 No. 20256

承認期限: 平成9年1月31日まで

調查期日: 記入日現在

(業種コード)

提 出 先: 郵政省大臣官房財務部



郵政省(平成8年)通信利用動向調查調查票 《事業所》

◎ この調査は、統計報告調整法に基づく承認を得て実施するもので、調査票は統計 作成以外の目的に使用されることはありませんので、ありのままをご記入下さい。

	本調査票を作成していただいた方の所属部署名	
(あて名ラベル貼付位置)	作成していただいた 方のお名前	
	ご連絡先の電話番号	
,		·····

問1 「郵便等の利用状況」についてお尋ねします。

(1) 貴事業所では、最近1か月間に、国内のどちらかに手紙や品物を送るため、郵便や民間宅配便をご利用になりましたか。 封書、はがき、郵便小包、民間宅配便の別に、該当するものに○印を付けて下さい。 なお、民間宅配便とは、ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便などを指し、バイク便を含みます。

		T		***************************************			
郵	封 書	1. 2. 3. 4.	利用しなかった(*) 1~19通 利用した 20~39通 ″ 40~59通 ″	5. 6. 7. 8.	60~79通 利用した 80~99通 ″ 100~199通 ″ 200~399通 ″	9. 10. 11. 12.	400〜599通 利用した 600〜799通 〃 800〜999通 〃 1,000通以上 〃
4	は が き	1. 2. 3. 4.	利用しなかった(*) 1~19通 利用した 20~39通 ″ 40~59通 ″	5. 6. 7. 8.	60~79通 利用した 80~99通 " 100~199通 " 200~399通 "	9. 10. 11. 12.	400~599通 利用した 600~799通 ″ 800~999通 ″ 1,000通以上 ″
便	小 包	1. 2. 3. 4.	利用しなかった(*) 1 個 利用した 2~3個 " 4~5個 "	5. 6. 7. 8.	6~7個 利用した 8~9個 " 10~29個 " 30~49個 "	9. 10. 11. 12.	50~99個 利用した 100~299個 " 300~499個 " 500個以上 "
民「	間宅配便	1. 2. 3. 4.	利用しなかった(*) 1 個 利用した 2~3個 " 4~5個 "	5. 6. 7. 8.	6~7個 利用した 8~9個 " 10~29個 " 30~49個 "	9. 10. 11. 12.	50~99個 利用した 100~299個 " 300~499個 " 500個以上 "

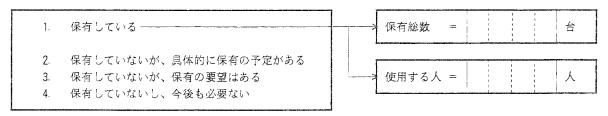
注(*印):「利用しなかった」には、郵便や民間宅配便の利用は本所(本社)などで一括して行っており、 事業所限りの利用通(個)数は分からないといった場合を含みます。

		INTERNAL INC. CONTRACTOR	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	inandri (Onem levi (In. a. materiale in Section) - a. materiale in Section) - a. materiale in Section (In.		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		a a secondario de la constanta		
海外の相手分	もに「送る	5」場合の	手段と	して使っている	る ものはどれ [・]	ですか。該	当する番号	号に〇印	を付けて下	さい。
1.	国際郵	便	3.	国際宅配便		テレック		7.	その他	の手段
2.	国際電	話	4.	国際FAX	6.	インター	・ネット		INTO THE PROPERTY OF THE PROPE	
									(複数回	答可能
海外の相手を	もから「5	受ける」場	合の手	段として使って	こいるものは	どれですか。	,該当する	る番号に	○印を付け	て下さ
1.	国際郵	 便	3.	国際宅配便	5.	テレック	ス	7.	その他	の手段
2.	国際電	話	4.	国際FAX	6.	インター	ネット			
Re-sultinorum communication co			**************************************			MANAGEMENT OF THE PROPERTY OF			(複数回	答可能
F 45 4		and the same of the same of								
ニーダイレケト	メールの	利用状况」	につし	ヽてお尋ねしま	す。					
124071										
				M)を利用して(送って)おら:	れますか。	該当する	番号に〇	印を付けて	下さい
	は、ダイ!	ンクトメー	ル(DN	M)を利用して(送って)おら;	れますか。	該当する者	番号に〇	印を付けて	下さい
	は、ダイ! 1.	ンクトメー 利用して	ル(DN いる	7049 G	- Comment of the state of the s	れますか。! 	該当する者	番号に〇	印を付けて	下さい
	は、ダイ! 1. 2.	ンクトメー 利用して 以前は利	ル(DN いる 用して	いたが、利用を	上取りやめた	れますか。	該当する者	番号に〇	印を付けて	下さい
	は、ダイ! 1.	ンクトメー 利用して 以前は利 利用して	ル(DN いる 用して いない	7049 G	と取りやめた したい	れますか。[該当する者	番号に〇	印を付けて	下さい
	ま、ダイ! 1. 2. 3.	ンクトメー 利用して 以前は利 利用して	ル(DN いる 用して いない	いたが、利用で が、 今後利 用し	と取りやめた したい	れますか。	該当する者	番号に〇	印を付けて	下さい
貴事業所では	は、ダイ! 1. 2. 3. 4.	ックトメー 利用 して 以前は可 利用して 利用して	ル(DN いる 用してい いない	いたが、利用で が、今後利用し し、今後も必要	も取りやめた したい 要ない					
貴事業所では	t、ダイリー 1. 2. 3. 4.	フクトメー 利用して 以前用して 利用して で で で で で の で の の の の の の の の の の の の	ル(DN いる 用いない いない	いたが、利用で が、 今後利 用し	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月					
貴事業所では	t、ダイ! 1. 2. 3. 4. t、昨年 <i>l</i>	フクトメー 利用して 以前用して 利用して で で で で で の で の の の の の の の の の の の の	ル(DN いる 用いない いない	いたが、利用で が、今後利用し し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さり	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。])1 年間に				また、
貴事業所では	t、ダイリー 1. 2. 3. 4.	フクトメー 利用して 以前用して 利用して で で で で で の で の の の の の の の の の の の の	ル(DN いる 用いない いない	いたが、利用で が、今後利用し し、今後も必要 P成7年4月~	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。					
貴事業所では	t、ダイ! 1. 2. 3. 4. t、昨年 <i>l</i>	フクトメー 利用して 以前用して 利用して で で で で で の で の の の の の の の の の の の の	ル(DN いる 用いない いない	いたが、利用で が、今後利用し し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さり	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。])1 年間に				また、
貴事業所では	t、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、昨年ルましたか。	フクトメー 利用 以利用 し 利用 し 利用 し で れ ぞれ ぞれ	ル(D) い用いい 下度字	いたが、利用で が、今後利用し し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さり	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。 1回平均])1年間に の通数 =	. DM &ſ	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では	t、ダイ! 1. 2. 3. 4. は、昨年! ましたか。	フクトメー 利用 以利用 し 利用 し 利用 し で れ ぞれ ぞれ	ル(D) い用いい 下度字	いたが、利用をが、今後利用し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さい	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。 1回平均])1年間に の通数 =	. DM &ſ	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送り 送った 豊事業所が	t、ダイリー 1. 2. 3. 4. ましたか。 すを度 1 4	フクトメー 利以利利利 中の で で れ で れ に に 送 っ こ に に こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	ル(DN) 下数 ······ た DN / DN /	いたが、利用でが、今後利用し、今後も必要 で成7年4月~ 記入して下さい 回 は、封書が多い	E取りやめた したい 平成8年3月 い。 1回平均 いですか、は	引)1年間に の通数 = がきが多い	、DMをf ですか。i	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送り 送った 豊事業所が	t、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、昨年ルロ数 = 年度 1. 4.	フクトメー 利以利利利 (ですれ) (ですも) (ですも) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot	ル(DN い用いい を度字 たDM	いたが、利用でが、今後利用し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さい 回 は、封書が多い 3.	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。 1回平均 いですか、は、 封書とはか	 1)1年間に の通数 = がきが多い べきが同じく 	、DMをf ですか。i	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送り 送った 豊事業所が	t、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、昨年ルロ数 = 年度 1. 4.	フクトメー 利以利利利 中の で で れ で れ に に 送 っ こ に に こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	ル(DN い用いい を度字 たDM	いたが、利用でが、今後利用し、今後も必要 で成7年4月~ 記入して下さい 回 は、封書が多い	E取りやめた したい 平成8年3月 い。 1回平均 いですか、は	 1)1年間に の通数 = がきが多い べきが同じく 	、DMをf ですか。i	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送り 送った 豊事業所が	t、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、昨年ルロ数 = 年度 1. 4.	フクトメー 利以利利利 (ですれ) (ですも) (ですも) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot) (ot	ル(DN い用いい を度字 たDM	いたが、利用でが、今後利用し、今後も必要 P成7年4月~ 記入して下さい 回 は、封書が多い 3.	E取りやめた したい 要ない 平成8年3月 い。 1回平均 いですか、は、 封書とはか	 1)1年間に の通数 = がきが多い べきが同じく 	、DMをf ですか。i	可回送り	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送った 登事業所がい	は、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、 ましたか。 ましたか。 = 年度 1. 2. は、 な、今年度 1. 1. は、	フクー 利以利利 (でそれ) ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも	ル (D A) しか	いたが、利用で が、今後利用で が、今後も必要 P成7年4月~ 記入回 は、封書が多い 3. 4. 平成8年4月~	E取りやめた E取りやめた ですが、 を取り ですか、は、 を対はが 9年3月	引)1年間に の通数 = がきが多い くきが同じく がが多い	、DMをf ですか。ii らい	可回送り 該当する 5.	ましたか。	また、
貴事業所では 貴事業所でし 対で何通送った 登事業所がい	は、ダイリー 1. 2. 3. 4. は、 ましたか。 ましたか。 = 年度 1. 2. は、 な、今年度 1. 1. は、	フクー 利以利利 (でそれ) ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも ・ でも	ル (D A) しか	いたが、利用でが、今後利用である。 が、今後も必要 で成7年4月~に 記入して 回 は、封書が多に 3. 4.	E取りやめた E取りやめた ですが、 を取り ですか、は、 を対はが 9年3月	引)1年間に の通数 = がきが多い くきが同じく がが多い	、DMをf ですか。ii らい	可回送り 該当する 5.	ましたか。	また、

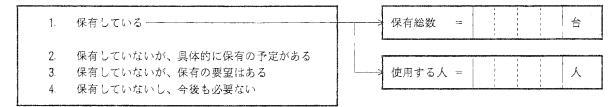
問3 「情報通信関連機器の保有状況」についてお尋ねします。

貴事業所では、次の①~⑦の機器を保有されていますか。それぞれ該当する番号に○印を付けてください。また、保有されている場合は、何台(何個)保有し、それを何人で使用されていますか。それぞれ数字で記入してください。 なお、レンタル・リースの場合も「保有している」に該当します。

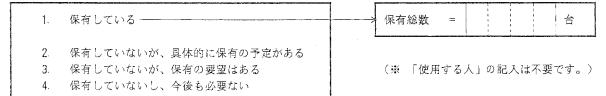
① 携帯電話



② PHS(簡易型携帯電話)



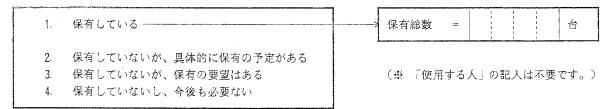
③ 自動車電話



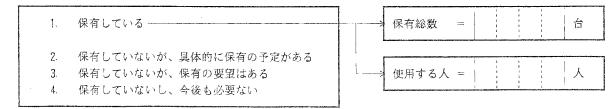
④ 無線呼出し(ポケベル)



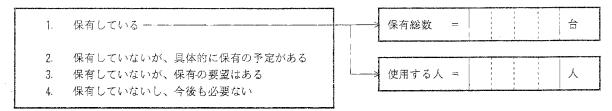
⑤ ファクシミリ



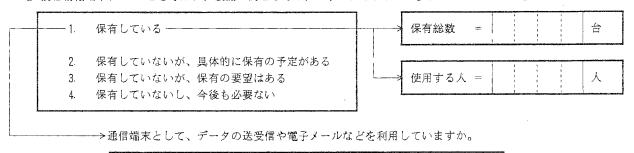
⑥ ワープロ



⑦ パソコン



® 携帯情報端末(PDAとも呼ばれ、製品の例としては、シャープ「ザウルス」、カシオ「B.E.S.T」などがあります。)



- 1. すべての端末で利用している
- 2. 一部の端末で利用している
- 3. 利用していない
- 問4 「パソコン通信の利用状況」についてお尋ねします。
 - (1) 貴事業所では、「NIFTY-Serve」、「PC-VAN」、「ASAHIネット」といったパソコン通信サービスを利用しておられますか。 該当する番号に○印を付けて下さい。
 - 1. 利用している
 2. 利用していないが、具体的に利用の予定がある
 3. 利用していないが、利用の要望はある
 4. 利用していないし、今後も必要ない
 - (2) 貴事業所では、パソコン通信サービスを何台のパソコン・ワープロで利用しておられますか。また、そのパソコン・ワープロを何人の人で使用しておられますか。それぞれ数字で記入して下さい。



- (3) 貴事業所では、パソコン通信サービスをどのくらいの頻度で利用されていますか。該当する番号に〇印を付けて下さい。 なお、複数端末でご利用の場合は、平均でお答え下さい。
 - 1. ほぼ毎日
- 3. 週に1~2回
- 5. 月に1回以下

- 2. 週に3回以上
- 4. 月に2回以上
- (4) パソコン通信サービスを何に利用していますか。該当する番号に○印を付けて下さい。(これからパソコン通信を利用される事業所は、予定、希望としてお答え下さい。)
 - 1. 社内の人とのメール送受信
 - 2. 社外の人とのメール送受信
 - 3. 商品や催物の紹介、宣伝
 - 4. 社内の電子掲示板
 - 5. ビジネス情報の入手
 - 6. 通信販売(オンラインショッピング)
 - 7. フリーウェア等のソフトウェアの人手
- 8. パソコン関連の技術情報の入手
- 9. アンケート調査
- 10. クイズや懸賞の実施
- 11. インターネットへの接続
- 12. 防災システムの一環
- 13. その他の用途

(具体的に:

貴事業所では、インターネットを利用されていますか。該当する番号に○印を付けて下さい。

- 1. 利用している
- 2. 利用していないが、具体的に利用の予定がある
- 3. 利用していないが、利用の要望はある
- 4. 利用していないし、関心も低い
- 5. インターネットについて知らないので分からない

問6 「通信手段の選択状況」についてお尋ねします。

貴事業所では、取引先や顧客(公務の場合は住民など)との間の情報伝達に、どのような通信手段を利用されていますか。

- (1) まず、①~®に示した業務を貴事業所が「行っている」か「行っていない」か、どちらかに○印を付けて下さい。
- (2) 次に、(1)で「行っている」に○印を付けた業務は、現在、どのような通信手段を利用して行われていますか。A~ Eのうちで該当するものに○印を付けて下さい。
- (3) 最後に、(1)で「行っている」に○印を付けた業務では、貴事業所の今後の方針(希望でも結構です。)として、どの 通信手段の利用を最も積極的に進めたいとお考えですか。F~Jのうちで該当する番号に○印を付けて下さい。

. (1					(2)						(3)		
	z	4-	現	在 利	用し	てい	る	Personal Section 19	今後	積極的	に利用	を進め	たい
	行って	行って	A	В	С	D	E		F	G	Н	I	J
	ている	ていない	郵	E.	F A	パソコン通信	当 ずしれ		郵	T.	F A	パソコン通信	該当しない
			便	話	Х	· ŕ	5		便	話	Х	• 1	b
① 商品や催物の紹介、宣伝…	1	2	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
② 定期的な情報の提供	1	2	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
③ 請求や利用明細の通知 …	1	2	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
④ 申込や届出の受付	1	2	1	2	3	4	5		1	- 2	3	4	5
⑤ アンケート調査	1	2	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
⑥ 意見や応募の受付	1	2	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5

問7 通信サービスの利用料金額についてお尋ねします。

(1) 「通信サービスの利用料金」についてお尋ねします。

貴事業所では、①~⑤に掲げた国内の通信サービスについて、<u>最近1か月間</u>に総額でいくら料金をお支払いになりましたか。<u>千円単位</u>で数字で記入してください。

なお、金額が干円未満の場合や支払いがなかった場合は、ご面倒でも干円の位の欄に「0」と記入してください。

① 郵便料金 …封書、はがき、郵便小包の利用(差出)料金で、速達、書留などの特殊取扱料金を含む。

1 ,	1	1	1	į.	1
1		F.	1		-r m
		4	1		7-14 1
1 '		1	1		'''
		4	- 1	- i	

② 民間宅配便料金 …ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便、バイク便などの利用(差出)料金

					
1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1
Į.	1	4	1	1	1.11
	1	4	1	1	, 71-1-1
ł	t		1	1	
1	1	1			

3	電話料金 …加入電話の基本料金と通話料金を合算したもの
	千円
4	移動電話料金 …携帯電話、自動車電話、PHS(簡易型携帯電話)の基本料金と通話料金を合算したもので、年払い や数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの。
	手 囚
⑤	無線呼出し(ポケベル)料金 …無線呼出し(ポケベル)の使用料金で、年払いや数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの。
	手円
宇	貴事業所では、①~③に掲げた国際通信サービスについて、 <u>最近1か月</u> にいくら料金を支払いましたか。 <u>千円単位</u> で数で記入してください。
	なお、金額が干円未満の場合や支払いがなかった場合は、ご面倒でも千円の位の欄に「0」と記入してください。 国際郵便料金 …封書、はがき、郵便小包の利用(差出)料金で、速達、書留などの特殊取扱料金を含む。
()	
	一
2	国際宅配便料金 …ヤマト運輸、日本通運などの国内会社やフェデラルエクスプレスなど海外の会社が行う国際宅配 便サービスの利用(差出)料金
	于円
3	国際電話料金 …国際電話の通話料金
	千円
	·
こ、	貴事業所の概要についてお尋ねします。
貴	事業所の年間売上高(*)はどのくらいですか。百万円単位で数字で記入してください。
_	注(*): 売上高は、平成7年度(平成7年4月から平成8年3月ま での1年間)の売上高(営業外収入は含めない。)を記入して
a trade and a second	百万円 ください。この期間の記入が困難な場合には、最も近接した決算前1年間の金額を記入してください。 なお、「金融業」は預金残高、「保険業」は契約残高を記入してください。また、売上高のない「公務」、「非営
	利事業所」は、ご面倒でも「0」と記入してください。
eta -	
	事業所の今年度(平成 8 年度)の売上高は、対前年度同期比で増えていますか、減っていますか。該当する番号に〇印 けて下さい。
な	お、売上高のない「公務」、「非営利事業所」は、「4」に○印を付けて下さい。

◎ 質問は以上です。ご面倒でも同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は貼らなくて結構です。 ご協力有り難うございました。

3

減った

4

該当しない

ほば同じ

2

1

増えた